

明倫小学校

学童水泳

優秀小学校表彰受ける

—日本水泳連盟より—



▶下松大会目指し集中特訓中

この八月十日、財団法人日本水泳連盟の古橋会長から昭和六十二年度学童水泳優秀小学校として県を代表し島根県松江市に於いて全国表彰を受けました。

推薦を受けるために、昨年の九月、児童の泳力に関する実態調査を県水連に送りました。その結果、県の代表に値すると評価を戴いた訳ですがその実態調査の中で

三年生以上で泳げる人

●二十五M以上 九十五M

●五十M以上 八十八M

この泳力の実態が評価されたものと思います。今年度は更に児童の泳力は向上しているものと予想されます。

このように児童の泳力が向上した理由として次の三つのことが挙げられます。

①、町の幼保の水泳教室で十分な水遊びをしている。

小学校の低学年の水泳学習で水に恐れる子がい

◀学校長・PTA会長とともに



ので指導しやすい。

②、体育の水泳学習で十分な指導がなされている。

また、町の水泳記録会をめぐして担任が放課後も児童を残して積極的に指導していること。

③、水泳スポーツ少年団ができて底辺の開発をし、全体のレベルアップの力になっていること。

これを機会に、今後も児童の泳力向上をめざして、更にがんばりたいと思います。

老人福祉週間 9月15日～21日



明るく
健康な人生を

我が国の人口の高齢化・長寿化の進行に伴い、老人福祉をめぐる諸問題への対応はますます重要となっております。

長くなった老後生活を安心して過ごせるような豊かな長寿社会を築くためには、高齢者が自らの生活の向上に努めるとともに、家族や地域社会、若年層や中高年層が相互の連携の下にそれぞれの立場でどのような役割を担っていくかを地域の特性を生かした具体的実践を通して考えていく必要があります。

本年の「敬老の日・福祉週間」は、このような状況に対応するため、次の五項目の強調テーマを掲げ、学校、家庭、自治会、老人クラブ等で具体的な取り組みを進めましょう。

- (1)、高齢者の知識と経験を生かす社会参加活動を促進しよう。
- (2)、高齢者の健康増進を積極的に進めよう。
- (3)、高齢者福祉推進のため、家族や地域社会の役割について考え、連携を広げよう。
- (4)、連帯感のある地域社会を築くため、ボランティア活動を積極的に進めよう。
- (5)、高齢者福祉推進のための援助体制・条件整備を積極的に進めよう。

敬老会へどうぞ

とき 九月十五日(木)

午前十一時より

ところ 明倫小体育館

対象 七十歳以上の方

楽しい一日を...